

安全衛生の取組事例

株式会社Olympic

①店舗における安全衛生体制の整備

店舗に衛生管理者、安全管理者、衛生推進者を配置し、
選任者は安全衛生業務を推進する。
また、選任者名の記載されたプレートを作成し安全衛生掲示板に
掲示する。

②労働災害防止マニュアルの作成

労働災害分析に基づき、要因別労働災害防止の作業
マニュアルを作成し従業員に周知する。
「カッター・ナイフの安全な使い方」「脚立・はしごの安全な使い方」
「職場で腰痛を防止しましょう」

③集合研修等実施時に安全衛生教育を実施する。

④「労働災害0(ゼロ)をめざして」のポスター作成

掲示板への掲示により安全衛生に対する意識高揚に
つなげる。

⑤労働災害危険箇所へのアテンションPOPの掲示と黄色テープの活用

アテンションPOP(本部作成)と黄色テープの貼付により危険箇所の
見える化を推進する。